

# ありーて

わたしの未来はわたしが創る

2018.3  
17号



「ありーて」は自分の力で問題を解決していくイギリスの童話「アリエーテ姫の冒険」の主人公の名前です。

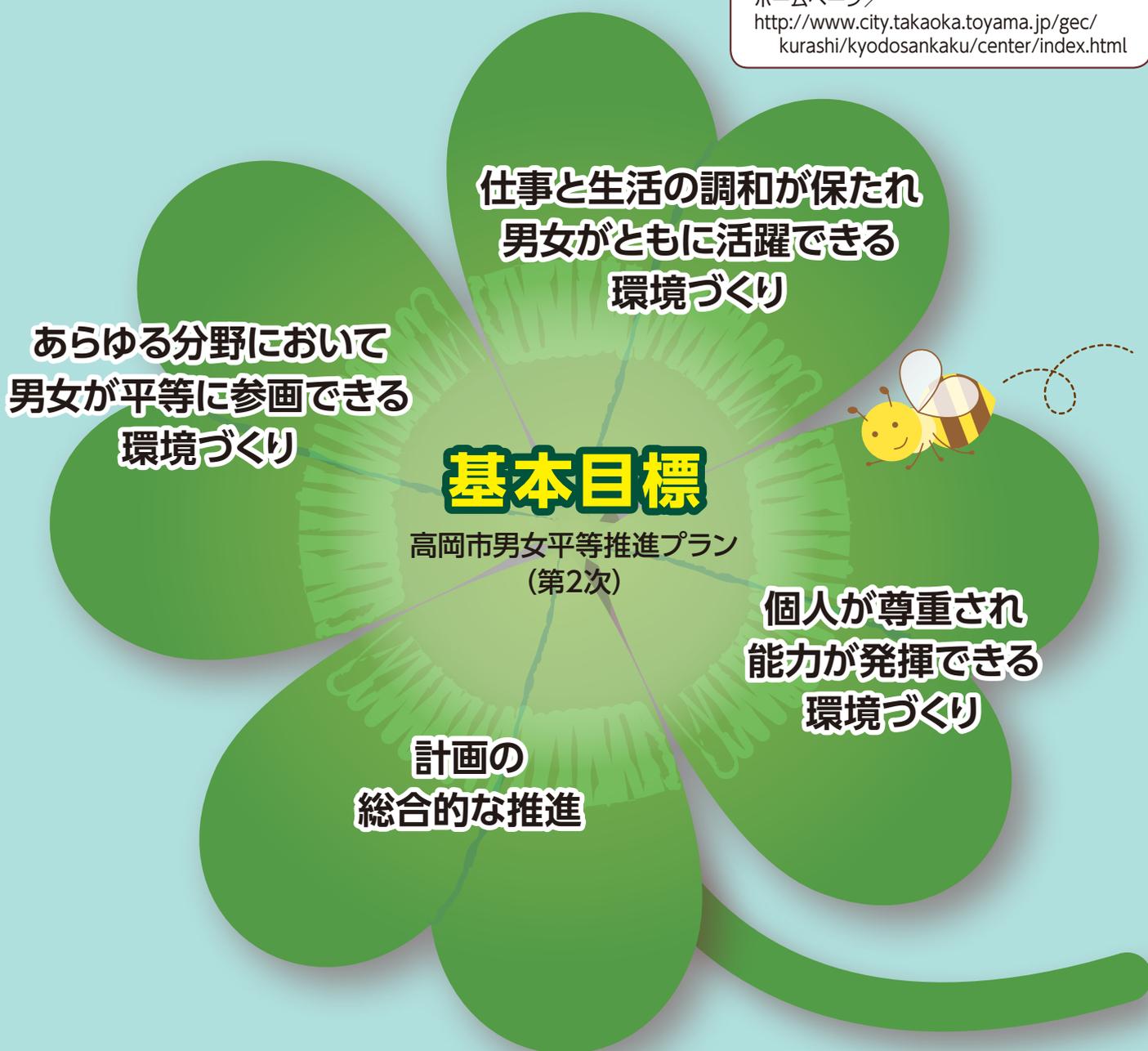
特集

## 高岡市男女平等推進プラン (第2次) スタート

- セピア色の写真から / 杉林 淑美さん .....p2
- センター活動登録団体紹介 .....p8  
高岡市の取り組み ほか

発行 / 高岡市男女平等推進センター

〒933-0023 富山県高岡市末広町1-7  
(ウイング・ウイング高岡6階)  
電話 / 0766-20-1810 FAX / 0766-20-1815  
E-mail / gec@city.takaoka.lg.jp  
ホームページ /  
<http://www.city.takaoka.toyama.jp/gec/kurashi/kyodosankaku/center/index.html>



# 高岡市男女平等推進プラン(第2次)がスタートしました!

このプランは、これまでの成果や今日的な社会情勢などを踏まえ、男女平等・共同参画社会の形成に向けた取り組みの推進のため策定しました。

男女が互いにその人権を尊重し、一人ひとりが持つ個性と能力を充分発揮できる社会をめざします。

## Q あなたは自分が活躍できる社会だと感じますか?

なーん、活躍なんか出来んちゃ! 女は昔から家のことせんなんし、子育て終わったら、介護やせ! でも本当は外で働きたいし、活躍もしたいちゃ! 昔取った資格も活かしたいがいけどね…



なるほど…  
では、ほかの意見も聞いてみましょう

活躍しとるよ、職場で! 家では全然活躍しとらんわ… 妻に任せっきり… 「子育て休暇制度」や「介護休暇制度」はあったけど、使ったことないし、誰も使とらんから言うてもダメや言われるやろうしなあ… 本当は、妻にも外で働いてもらったら、もう少し経済的にも豊かになるのだけど… 子育てや親の介護まで任せとるのに、仕事しに行ってくれ、とは言えんしな… やっぱり俺一人で頑張らんなんかな〜?



活躍? それどころじゃないの… 実際は悩みごとがあって どこに相談したらいいのかわからない…



男性保育士として働いているけど、「女性の職場」意識がまだまだ残っていると感じることがあるよ



「一人ひとりが活躍できる社会の実現」にはいろいろな課題があります。

高岡市には活躍している人、しようとしている人がたくさんおられます。「プランの基本目標」とともにご紹介します。



### 基本目標

仕事と生活の調和が保たれ  
男女がともに活躍できる環境づくり

高岡市では、ワーク・ライフ・バランスに積極的に取り組む事業所を推進事業所として認定しています。また、男性の家事・育児・介護などへの参加を促すための講座やイベントなどを「粹メンプロジェクト事業」として実施しています。

仕事と生活の調和について企業と従業員からお話を伺いました。

### インタビュー

育児休業取得を申し出たが取得できなかった男性



会社員 (20代後半)

妻と子の3人家族  
昨年12月に第一子誕生  
どちらの両親も市内在住

### 経緯について

直属の上司に育児のため少し休みたいと言つと「まあいいよ」と言ってくれた。しかし、さらに上の上司には「妻が会社は違つても育児休業をとっているのあればなんとかなるんじゃないか」と言われた。夫婦で育児休業をとる必要はないという見解だったと思う。また、ほかの部署でも取ろうとしたが却下されたという話も聞いてい

た。私の会社では男性が取得するとう考えはなかった。

### なぜ育児休業を取得しようと思われ

ましたか

念願の第一子が誕生し、育児を妻に丸投げするのではなく、自分も関わっていたいと思つていました。男性も育児休業を取ろうという世の中の流れもあつたり、会社の規定でも男性がとつてはダメとは書いてなかったのです。



### 仕事への影響はどう考えていましたか

開発職だったので与えられた目標の到達期限はあつたが、しばらくの休業は差し支えないと思つていました。また、仕事は数名のメンバーと一緒にしており、自分ひとりが抜けても大丈夫な時期でもあつた。休業中、仕事が滞らないようにマニュアルを作つておいたが、無駄になった。

## 振り返って今思っています

生後1か月は、母親が眠れないくらい大変だと聞いていたので、一緒に関わってみて良かった。休めるものなら休みたかった。

自分が上司になったときはOKを出してあげたいが、さらに上の上司が理解を示さなかったら説得できるかわからない。

また、同じ会社でも部署が違ったり、やはり休業等の取得についてもどこかしら難しいのではないかと思う。育児

## インタビュー②

育児・介護休業制度を導入している企業



高岡ガス株式会社  
代表取締役社長  
菅野 克志さん

## 制度について

国の育児・介護休業法の制度を会社の制度として運用している。未就学児を持つ親は、男女問わず労働時間を午前9時から午後4時までに短縮できる。一歳未満の子を持つ女性社員に限ってはさらに30分ずつ短縮できる。

は男性がとるものではないと思ってる年長の上司はまだ多くいると思う。また、管理職の育児取得は代わりがないので難しいとも感じる。今は、妻や子の病気などでの有休取得は許されているので不満はない。

男性の育児については、今回の自分のアクションが次につながればいいかなとも思う。



また、子の看護休暇は有給休暇とは別に定めている（一人につき年間5日間）。親の介護についても、別途介護休暇を取得できる。

例えば、看護休暇2日間と有給休暇3日間で5日間の連続休暇ということも、やむを得ない場合は可能である。有給休暇は、年20日間で前年度分の繰り越しもできる。申請は、当社既定の申請書を提出し、上層部で検討し、承認している。

## これまでの実績

高岡ガスグループ全体では、女性社員1名が第三子まで計3回取得した。第一子6カ月、第二子7カ月、第三子9カ月取得し、復帰している。現在も休業前と同じ所属で、正規社員として雇用している。男性社員からの育児や勤務時間短縮

等の申し出は今までない。子の看護休暇は、一昨年1月から12月にかけて3名が計2日間（0.5日単位でとれる）、昨年1月から8月まで5名が計10日間取得している。

## 取得推進のための問題と取り組み

朝礼や電子掲示板等で周知に努めている。今後は、男性社員も積極的に取得する雰囲気を作り出していきたい。

有給休暇の100%消化はできていない。取得を促してはいるが、業務の進捗状況が作用するのなかなか進まないというのが実態である。管理職は有休の申請があれば、その部署での業務が滞らないようにし、積極的な取得の後押しをしてもらいたい。管理職にはどうすれば業務に支障をきたさないかを考えて欲しいと伝えている。

労働組合からは、メモリアル休暇やパースデー休暇を制定してほしいという要望が出てくる。このような休暇を定めることによっても休暇が取りやすくなると考えている。

企業は、休暇は従業員が自主的に取るものだと考えてはいけない。企業全体で努力し、取得しやすい雰囲気を作ることが従業員の仕事への意欲にもつながると考えている。



## ワーク・ライフ・バランス推進事業所一覧

ワーク・ライフ・バランスの取り組みを進める企業を推進事業所として、平成24年度から認定しています。（全37事業所）

- (株)アキデザイン／(株)イカイ硝子建材／エスエイチ(株)／(株)協和総商／(有)技建工業／(株)小泉製作所／幸塚汽力工業(株)／小間印刷(株)／(株)才高／(株)商工レストラン／昭和建设(株)／(株)せんだ／相互企画印刷(株)／(有)タイショウ／大朋建設(株)／高岡ガス(株)／(株)谷口／チエコペットクリニック／東洋通信工業(株)／(有)仁光園／西村工業(株)／(株)早木工業／(福)福岡福祉会／富士コンテック(株)／フジサワ電機(株)／(株)フジタ／(株)穂明コーポレーション／ホクセイプロダクツ(株)／北陸エレコン(株)／(株)北陸化成工業所／(株)本田ししゅう／丸進商事(株)／(株)瑞穂／(株)室屋／山辺事務機(株)／雄基工業(株)／(株)レクティオ  
〔五十音順〕

## 高岡市男性職員の育児休業等\*取得率

(※育児休業及び育児参加休暇)



高岡市では、平成31年度の数値目標を20%以上としています。

基本  
目標

個人が尊重され、

能力が発揮できる環境づくり

家庭、職場、地域などあらゆる場で人権が尊重され、男女が対等にいきいきと豊かに生活できる社会を目指します。

社会にはまだまだ「看護師は女性、消防士は男性」といった固定的な性別役割分担意識が強く残っています。

そこで、女性初の「高岡市消防団・副団長」として活躍されている佐ヶ野京子さんにお話を伺いました。



佐ヶ野 京子さん  
(高岡市消防団・副団長【女性初】)  
制服姿にて

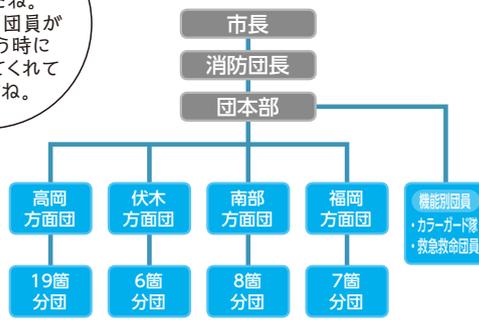
■「消防団・副団長」になったきっかけ

平成28年、女性消防団4分団【高岡・伏木・南部(戸出・中田)・福岡方面団】をまとめるための副団長として女性を登用することが決められました。

私は、民間企業で勤めながら20年間ずっと高岡方面団の高岡女性分団で活動してきました。そして分団長にもなっていましたから、そろそろ卒業するつもりでしたが、副団長の声がかかり、ご縁と思って引き受けました。高岡市には消防団が40箇分団あり、4つの方面団で構成されています。さらにそれらをまとめる団本部に団長・

副団長がいます。私の役目は各地域で活動されている女性4分団の日ごとの意見を総括して消防団本部に届けることです。これまでなかった「女性団員の声」を届けるパイプ役を担うことになりました。

高岡市消防団の編成表



※各方面に女性分団が1個団ずつ構成されています。

高岡市には40箇分団もあるんだね。たくさんの団員がいざという時に備えていてくれて安心だね。



◎ 消防団と消防署は違うの？

大きな違いとして、消防署は常勤の職員です。消防団は他に本業を持ちながら、その地域に密着し、住民の安心・安全を守る様々な活動を行います。

(高岡市消防団HPより)

■男性のイメージが強いのですが

「消防」というと確かに、男性が消防活動をしているイメージがあると思いますが、女性の活躍の場は意外と多いです。

■女性消防団の活動とは

女性消防団の皆さんの主な仕事は広報活動です。小学校のファイアーパークで煙中体験や消火器の説明等のお手伝い、老人会での防火寸劇等を行っています。地域の方とのコミュニケーションをとるのは女性の得意分野です。出初式や春秋の火災予防運動への参加などもあります。このほか、各女性分団が集まって年4回「女性分団会議」を行います。団員は本業や子育てをしながら活動しています。



寸劇の様子

■引き受けてよかったと思うこと

正直プレッシャーはありましたがやりがいも感じました。

男性の多い職場で20数年間、その活躍の場がありながらも女性消防団として、個々の想いを形にすることが難しい環境にありましたが、いよいよそれらを実現する第一人者として、これまでの経験を活かせるチャンスだと感じました。

ただ、何から始めるかは迷いました。そこでまずは、各女性分団の皆さんの活動を見て回りました。地区ごとに

「自分たちの町は自分たちで守る」そんな郷土愛が感じられました。中には出初式で梯子乗りをされる女性もいらっしゃいました。

「家族を守ってきた女性」は、「わが町を守る想い」も強いのです。

我々女性消防団は直接消火活動はしませんが、広報活動を通じて防災に対する意識を広めています。女性のソフトな面を生かして未然に火災を防ぐことができれば、こないดีことはありません。高岡市では男女の消防団員を募集しています。どちらもそれぞれの活躍の場があります。

■これから

平成29年度には、高岡市にいよいよ初の女性消防士が誕生しました。10月には高岡看護専門学校的女子学生7名が高岡市消防団の救急救命団に入団しました。活動分野はそれぞれ異なりますが、高岡市の消防に関する分野での女性の活躍がこれから楽しみです。

消防団員を募集しています。(託児支援有)



■インタビューを終えて

消防職員(男性)の方も一緒に話を伺いましたが、そのやりとりが肝っ玉母さんのようで大変微笑ましく映りました。

## 基本 目標

# あらゆる分野において 男女が平等に参画できる環境づくり

審議会・委員会などで女性委員を積極的に登用することで、政策・方針決定過程への男女平等・共同参画の推進に努めます。

これまで男性が多かった委員会などに女性を登用し、女性が見解を言いやすくなるような活躍の場を増やしていきます。

高岡市農業委員会で「女性農業委員」として二期にわたり活躍されている西本恵子さん(佐野地区)にお話を伺いました。



高岡市農業委員  
西本 恵子さん  
(佐野)

**農業委員とは**  
主に「農地等の利用の最適化」を中心に、農地に関する事務を執行する行政委員会。市町村に設置。

## 「農業委員」になったきっかけ

もともと「農業一筋」の専業農家でした。推薦をいただいた時は、「農業しか知らない私に務まるだろうか」と不安でしたが、我が家は家族経営協定を結んでいてお互い認め合っていることから家族の理解も得られたので、思い切って引き受けました。

※家族経営協定とは

家族で取り組む農業経営について、経営方針や役割分担、家族みんなが働きたい就業環境について家族間の話し合いで取り決めるものです。

## 活動内容

平成29年度高岡市農業委員は29名、そのうち女性は3名です。主な活動は農地利用

の最適化です。普段は、担当地区の農地が的確に機能されているかなどを調査しています。

市全体では月ごとにある定例会に出席しています。また、県下の女性農業委員で任意に組織する女性部会の総会や研修会にも参加します。全国的なネットワークもあり、担当役員は北信越大会や全国大会に参加することもあります。

## 引き受けてよかったと思うこと

「農地を守る」「農地を機能させていく」ことの大切さを実感できました。

田地の草は放置すると1年で木になり、農地として再生させるには大変な労力を必要とします。皆さんが安心して農業に従事することができ、農地が農地として機能することの大切さを学ぶことができてとてもよかったです。それまでは、漠然と仕事をこなす毎日でしたが、農業に対する意識が変わりました。

## 男性だけでなく「女性委員」も必要だ と思うこと

女性農業従事者の「いろいろな声」を平等に届けられることだと思います。例をあげると、JAの販売所では、収穫

物の他に漬物やおはぎなどの加工品が販売されており、売り上げは、生産者の収入となります。「自分の口座にお金が入る」とは、大きなやりがいにつながっていると思います。

昔は「農家の嫁」というと、自由になるお金がなく「個人よりも家が大事」というイメージでしたが、「家族経営協定」という制度もできたことから、経済的にも精神的にも「一人の大事な働き手」として認められつつあります。

農家の女性の地位向上の為、「家族経営協定」の締結や、女性農業従事者の活躍の場を広げるお手伝いをしていきたいと思っています。

また、男性農業委員の皆さんとは助け合いながら、気持ちよく活動させてもらっています。

例えば、新たに農業経営をされる方の育成に関しては、男性はリーダーシップを発揮的確な指導をされ、女性が得意分野のきめ細やかな配慮は女性がします。男性も女性もいることでより行き届いた委員会活動ができると思っています。

## 課題

「高齢社会による農業従事者の減少」、「米離れ」、「次世代の後継者育成」等、私たちが抱える課題は多くあります。男性、女性にこだわらず、共通意識を持って問題解決に取り組むことが重要だと思います。

農地最適化のお手伝いをする私たちが互いに認め合い、支えあうことは、皆さんにとっても良いロールモデルになるでしょう。

う。女性ももっと登用され、男性と一丸となって明るい農村づくりをめざしたいものです。

## これから

農業の後継者を増やすために私にできることは「農業を楽しんでいる姿」を見せることだと思っています。農業は家族の協力が不可欠で、大変なこともたくさんありますが、収穫の喜びは格別であり、やり方次第では、とても魅力のある仕事です。その喜びを感じてもらえれば、やがては後継者へと繋がっていくと信じています。

私は42歳まで保育士として働いていました。異なる仕事ですが、どちらも「成長を感じる喜び」があります。ハウス栽培のホウレン草等が愛おしく「あなたたちががんばって大きくなられ」とつい声をかけてしまいます。野菜も子どもも手をかけた分、実りや成長をみせてくれます。

今年古希を迎えますが、消費者の方々に新鮮な野菜を届けるべく、まだまだ頑張ります。

## 新たな農業委員会制度が始まります!

高岡市農業委員会は、平成30年5月から農業委員と、農地利用最適化推進委員による新体制でスタートします。その中で、農業委員の構成に付された条件の一つをご紹介します。



### ○年齢、性別等に著しい偏りが生じないように配慮しなければならない。

※農業就業人口の約半数を占める女性や、若い世代の農業者の活躍に、今、注目が集まっています。豊かな農村を守り、地域農業を元気にしていくには、女性や若い世代の力が必要です。

(高岡市農業委員会だより第79号より)

基本  
目標

## 計画の総合的な推進

市民や関係団体の皆さんと連携しながら、計画の周知と市民意識の醸成・積極的な実践活動を促進します。

## 男女平等EXPO高岡 2017



高岡市の男女平等・共同参画に対する姿勢を市内外に発信し、実現に向けての機運を一層高めていくため、市民、事業者、各界各層の団体と協働で、毎年実施しています。

本年度は、働き方をテーマに「ふみだす 一歩一歩をカタチに変えるコト」と題した扇谷まどかさんの講演会を開催しました。航空会社社員からソムリエになった経緯、そして好きなことを仕事とすることで、さまざまな壁を乗り越えられた経験を語ってくださいました。講演後は、積極的に質疑応答が交わされました。

## 高岡市ワーク・ライフ・バランス推進事業所認定制度



誰もがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たす一方、子育て・介護・地域活動・自己啓発などの時間も持てる健康で豊かな生活ができる職場づくりに積極的に取り組む事業所を認定しています。

これまで37事業所（平成29年12月末現在）を認定しています。

### ■新規認定事業所

（平成28年10月）

有限会社技建工業、株式会社小泉製作所、昭和建設株式会社、有限会社タイシヨウ、富士コンテクノ株式会社、フジサワ電機株式会社、雄基工業株式会社（50音順に記載）

- ◆男女平等推進プラン・DV対策基本計画の進行管理と進捗状況の公表
  - ・高岡市男女平等推進市民委員会
  - ・高岡市男女平等推進センターネットワーク会議
- ◆高岡市男女平等問題処理委員会
- ◆男女平等推進センター活動登録団体数・施設利用者の拡大
- ◆各種事業実施時のアンケート調査

みなさん、特集記事はいかがでしたか？

男女平等の推進に向けた市民意識は着実に高まりつつありますが、男は仕事・女は家庭というような性別で役割を分担する考えは依然として根強く存在しています。

家庭や職場などで男性が優遇されていると感じる人は減少傾向にあります。社会通念・慣習や政治の場などでは、まだまだ男性の方が優遇されていると感じる人が多い傾向にあります。

高岡市では、性別に関わりなく多様な人材の活躍が必要になっている。社会情勢を踏まえ、男女平等・共同参画施策の推進を図るために、高岡市男女平等推進プラン（第2次）を策定しました。



## 「男女が一緒になって活躍できる社会」



# セピア色の写真から

## 「高岡市の学童保育の

## 礎を築いた女性」

杉林 淑美さん

(一九三九年)



### 「生い立ちと学童保育の原風景」

杉林さんは、砺波市(旧庄川町)で農業を営む家庭の一男七女の4番目として生まれた。当時の農村では、父親が出稼ぎに行き、子どもが労働力として家の手伝いをするという家庭が多かった。

「あれは確か私が小学校に入ってからでもない頃のことだったでしょう。母の実家の近くに教員夫婦の家がありました。ある時、その家の周りの田んぼの中で風あげをしたり、追いかけてこをしたり、竹とんぼの飛ばし方を先生に習ったりしている子どもたちの群に出会いました。楽しそうだったその光景は今も時々思い出すことがあります。当時の私は大人に遊んでもらえたのは、お正月のほか、ほんの僅かの日だけでしたから。これが私の心の中の原風景となっていました。」と話す。

### 「学童保育を立ち上げる」

大学生の時に母を病気で亡くし、幼

かった妹弟の母親代わりとなった。中学校の国語教師として働くようになって、いつも彼らのことを気にしなければならなかった。思う存分遊んだり働いたりしてみたい、と願うこともあった。

末の弟が社会人となった後、28歳で今の夫と見合いし、農家に嫁ぎ二人の娘を授かった。農作業に追われる家族に、生まれたばかりのわが子を託すことができず、0歳から保育所に預けながら仕事と家事をこなす日々だった。

ある時、末の子同士が同級生の宮崎さんと知り合う。共働きで核家族の宮崎さんとは、子育てをしながら働きたいという共通の目的があった。ここから、二人の学童保育への取り組みが始まった。

まだ、『学童保育』という言葉さえ知らない人が多い時代だった。市の企画課に相談し、地域の自治会、婦人会、市議会議員の方々へ働きかけ、協力をお願いした。しかし、直ぐに「わかった」と言ってもらえるところは無かつ

た。

「子どもを遊ばせるのにお金をかけるのか」と言われたことも多くあったが、「テレビに子守をさせられない」と説得に回った。富山市に学童保育があると聞き見学にも行った。休日は勿論、勤めを終えた夜も駆け回った。

そして、昭和57年8月、一軒家を借りて知り合いの主婦に指導員を引き受けてもらい、子ども6人で、『松太枝子ども会』がスタートした。これが高岡で最初の学童保育であった。

その後、預かる子どもは次第に増えたことから、市議会への陳情や署名運動にも取り組み、翌昭和58年7月には厚生省(現厚生労働省)の都市児童健全育成事業として、国・県・市からの助成金を得て場所も太田公民館へと移り、名称を『太田校下児童育成クラブ』とした。

今も太田公民館で放課後児童健全育成事業が行われている。

### 「学童保育で大切にしていたこと」

「子どもは遊びの中で育つ、子ども同士のコミュニケーションを大事に」異年齢集団の中で、共に遊んだり、おやつを作ったりすることなどを通じて、協力して生活する力をつけることを大切にしたい。おもちゃらしいものはなかったが、子どもたちは自分たちで

遊びを見つけていった。何でも自分でやってみようという思いが子どもの創造力を伸ばした。そして宿題をしてから遊ぶことも習慣づけた。

杉林さんの次女千晶さんは、発足時1年生で、6年生まで在籍した。「人との付き合いを学んだのは学童だった」と記念文集に記している。

また、親子で共に楽しむことも大切にした。夏休みの親子キャンプをはじめ、スキー教室、遠足、調理会など、いろいろないべんとを企画・実施した。杉林さんは指導員として手をかけることは無かったが、会計・相談役を歴任した。

### 「現在」



長女夫婦と同居し、買い物や食事の支度などの家事、夫と一緒にする畑仕事、二人のお孫さんの世話をしている。お孫さんの世話をしている。お孫さんの世話をしている。

今は、どの校区にも学童保育があるのが当たり前になった。子どもたちが、放課後、安全に楽しく過ごすことができ、また、親が安心して働けるのも、杉林さんのように時代に先駆けて学童保育に取り組んだ先輩たちの努力の賜物なのである。

〔参考資料〕 北日本新聞掲載記事

松太枝子ども会10周年記念文集



# 高岡市男女平等推進センター 活動登録団体紹介

## レインボーハート富山

私たちは、LGBTQなどの言葉で総称される性的少数者の皆さんのための交流会や啓発活動を3年前から行っています。

交流会では、仲間との悩みの共有、雑談、ゲームなどを行っています。日々の生活の中で強ばっている参加者の心がほんの少しだけでも緩められる場になればと思います。

啓発活動としては、Eフェスタ2017で展示とワークショップに初参加したほか、学校向け啓発事業を富山市と協働実施しました。

皆さんお一人おひとりに性の多様性を伝え、理解して私たちと接して下さることが、偏見をなくするための大切な方法です。

心と体の性が一致しない、同性が恋愛対象、恋愛感情がわからないなどの性的少数者の多くは、家庭や学校、職場などでストレスを感じており、このことが人権課題ともなっています。

「誰もが自分らしく生きられる社会」を目指し、今後も活動を積み重ねていきます。皆さんのご理解をよろしくお願いいたします。

## 劇団 P.O.D.

私たちは、劇団P.O.D.という呉西地区を中心に活動を続けているアマチュア劇団です。

平成元年に発足してから約28年間、様々な方々のご協力をいただきながら団費と入場収入のみで運営をしています。これまで自主公演48回、特別公演を6回行いました。

最近では、高岡市生涯学習センターホールで年2回ほど本公演を行っています。

メンバーは18歳から59歳までの約20名で、日々の仕事や家庭の合間の時間を使って活動しています。

男女平等推進を特別に唱えているわけではないのですが、活動そのものが男女平等なのです。舞台上では男も女も同等ですから…。

それで数年前から、こちらの登録団体に加えていただいた次第です。

これからも空洞化する高岡の街の中心部にあるホールを有効活用して、芝居を通じて男女や年齢などの隔たりを超えた人と人との親睦を深める活動の一つとして続けていきたいと考えています。

## あなたのグループも男女平等推進センターに登録しませんか？

男女平等・共同参画の推進に関する活動を展開しようとする団体は、センターをグループ・団体の拠点として活用できます(交流スペース、活動用ロッカーの無料利用等)。

センターのホームページで、登録方法や上記以外の登録団体・グループも紹介しています。



## 相談室のご案内

相談室専用電話  
(0766) 20-1811

●専任相談員が、DVや生き方、夫婦の問題などいろいろな相談を受けています。

【面接相談は、予約が必要です。】

●相談時間 月・火・水・金 9:30～16:30  
 木のみ 14:00～20:00

※土曜・日曜・祝日・毎月第4月曜・年末年始は休みです。

## 編集員ひとことメッセージ

### ●加藤 雅子

女性の社会進出が叫ばれている今、その一端を紹介した「ありて」如何でしたか？

### ●林 由美子

広く深い分野で学び、知り、語り合う有意義な時間でした。

### ●川淵 郁子

インタビューをさせて頂き、男性育児休業取得の流れを感じ嬉しく思いました。

### ●室谷 弘子

性別・年齢にとらわれずに、自分らしい働き方、生き方を実践していく事の大切さを学んだ2年間でした。

市民編集員の皆さん、2年間ありがとうございました。次号から、また新たなメンバーでお届けします。



高岡市男女平等推進プラン情報誌「ありて」は、男女平等・共同参画の推進を目的に、公募による市民編集員が企画・編集しています。

ありて キャラクターデザイン：山崎 可菜さん



## 「ありて」の感想をお寄せください

- ◆QRコードから
  - ◆E-mail/gec@city.takaoka.lg.jp
  - ◆FAX/0766-20-1815
- いずれかの方法でお願いします。

※「ありて」のバックナンバーは、下記のホームページでご覧いただけます。  
ホームページ/  
<http://www.city.takaoka.toyama.jp/gec/kurashi/kyodosankaku/center/index.html>